

令和7年度 在宅療養支援診療所等調査 結果概要

1 調査の目的

- ・本県の在宅医療の現状等を把握し、在宅医療にかかる連携体制構築の進捗状況の評価を行う。
- ・過去の調査結果と比較し、課題を分析することで、保健医療計画及び在宅医療の推進に反映させる。

2 調査方法

調査票を郵送し、郵送もしくはオンラインで回答を回収

3 調査実施日

令和7年7月30日

4 調査対象と回収率

令和7年7月1日時点において、「在宅療養支援診療所」（以下「在支診」と言う。）、「在宅療養支援病院」（以下「在支病」と言う。）、「在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料」（以下「在医総管」と言う。）の届出を九州厚生局に行っている県内の医療機関を対象とした。

調査対象	調査対象数 (A)	回収数 (B)	回収率 (B/A)
在宅療養支援診療所	800	778	97.3%
（うち）在宅療養支援診療所 1	16	16	100.0%
（うち）在宅療養支援診療所 2	134	130	97.0%
（うち）在宅療養支援診療所 3	650	632	97.2%
在宅療養支援病院	127	125	98.4%
（うち）在宅療養支援病院 1	14	14	100.0%
（うち）在宅療養支援病院 2	25	24	96.0%
（うち）在宅療養支援病院 3	88	87	98.9%
在宅時医学総合管理料及び 施設入居時等医学総合管理料届出施設(※)	436	420	96.3%
（うち）診療所	406	391	96.3%
（うち）病院	30	29	96.7%
合計	1,363	1,323	97.1%

※県内の在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設のうち、在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院の届出を行っていない施設

5 推計方法

本調査においては、「医師数」「訪問診療患者数」「看取り患者数」について推計値を算出している。推計方法については、まず届出毎に「在支診1」「在支診2」「在支診3」「在支病1」「在支病2」「在支病3」「在医総管（診療所）」「在医総管（病院）」の8つに分け、それぞれ「医師数」「訪問診療患者数」「看取り患者数」を算出し、届出毎の回収率で割り戻しを行った。

6 集計表の種類

- 1-1 二次医療圏別の概況（在支診・在支病・在医総管）
- 1-2 二次医療圏別の概況（在支診）
- 1-3 二次医療圏別の概況（在支病）
- 1-4 二次医療圏別の概況（在医総管）
- 2 届出別の比較（在支診・在支病・在医総管）
- 3 前年度調査との比較（在支診・在支病・在医総管）
- 4-1 現行保健医療計画策定時との比較（二次医療圏別の概況）人口と面積に対する医療機関数
- 4-2 現行保健医療計画策定時との比較（二次医療圏別の概況）人口に対する患者数
- 5-1 主たる設問の集計結果（実数）
- 5-2 その他の設問の集計結果（実数）

7 集計結果

(1) 今回調査の概況

【主な項目の集計結果】

(i) 医師数（推計値）

在支診・在支病・在医総管の医師数（全数推計）は1,957人であり、1医療機関あたり平均1.4人である。【1-1、3参照】

(ii) 訪問診療患者数（推計値）

在支診・在支病・在医総管全体の1か月間の訪問診療患者数（全数推計）は54,961人であり、1医療機関あたり平均40.3人、医師1人あたり平均28.1人である。【1-1、3参照】

(iii) 在宅看取り患者数（推計値）

在支診・在支病・在医総管全体の1年間の在宅看取り患者数（全数推計）は8,781人であり、1医療機関あたり平均6.4人、医師1人あたり平均4.5人である。【1-1、3参照】

【二次保健医療圏による比較】

(i) 医療機関数

- ・在支診・在支病・在医総管全体の医療機関数を圏域内人口比率（対10万人）で比較すると、最多が朝倉保健医療圏の43.6ヶ所、最少が筑紫保健医療圏の16.5ヶ所で、差は約2.6倍である。【1-1参照】
- ・在支診・在支病・在医総管全体の医療機関数を圏域内65歳以上人口比率（対1万人）で比較すると、最多が朝倉保健医療圏の12.8ヶ所、最少が京築保健医療圏の5.9ヶ所で、差は約2.2倍である。【4-1参照】

(ii) 医師数（推計値）

- ・在支診・在支病・在医総管全体の医師数を圏域内人口比率（対10万人）で比較すると、最多が朝倉保健医療圏の67人、最少が粕屋保健医療圏の24人で、差は約2.8倍である。【1-1参照】
- ・在支診・在支病・在医総管全体の医師数を圏域内65歳以上人口比率（対1万人）で比較すると、最多が朝倉保健医療圏の20人、最少が京築保健医療圏の9人で、差は約2.2倍である。【4-2参照】

(iii) 訪問診療患者数（推計値）

- ・在支診・在支病・在医総管全体の1ヶ月間の訪問診療患者数を圏域内人口比率（対10万人）で比較すると、最多が福岡・糸島 保健医療圏の1,306人、最少が粕屋 保健医療圏の404人で、差は約3.2倍である。〔1-1 参照〕
- ・在支診・在支病・在医総管全体の1ヶ月間の訪問診療患者数を圏域内65歳以上人口比率（対1万人）で比較すると、最多が福岡・糸島 保健医療圏の573人、最少が粕屋 保健医療圏の164人で、差は約3.5倍である。〔4-2 参照〕

(iv) 在宅看取り患者数（推計値）

- ・在支診・在支病・在医総管全体の1年間の在宅看取り患者数を圏域内人口比率（対10万人）で比較すると、最多が直方・鞍手 保健医療圏の250人、最少が田川 保健医療圏の63人で、差は約4倍である。〔1-1 参照〕
- ・在支診・在支病・在医総管全体の1年間の在宅看取り患者数を圏域内65歳以上人口比率（対1万人）で比較すると、最多が福岡・糸島 保健医療圏の73人、最少が田川 保健医療圏の17人で、差は約4.4倍である。〔4-2 参照〕

【届出区分による比較】

(i) 訪問診療患者数

- ・1医療機関あたりの1か月間における訪問診療患者数について比較すると、回答のあった在支診（778ヶ所）の平均は55.8人、回答のあった在支病（125ヶ所）の平均は60.6人、回答のあった在医総管（420ヶ所）の平均は6.3人である。〔2 参照〕

(ii) 在宅看取り患者数

- ・1医療機関あたりの1年間における在宅看取り患者数について比較すると、回答のあった在支診（778ヶ所）の平均は8.9人、回答のあった在支病（125ヶ所）の平均は10.7人、回答のあった在医総管（420ヶ所）の平均は0.7人である。〔2 参照〕

(2) 前回調査（令和6年度調査）との比較

(i) 医療機関数

在支診は21ヶ所増加、在支病は2ヶ所増加、それ以外の在医総管は22ヶ所減少している。〔3 参照〕

(ii) 強化型在支診・強化型在支病の数

- ・在支診1は横ばい、在支診2は11ヶ所増加している。
- ・在支病1は横ばい、在支病2は5ヶ所増加している。〔3 参照〕

(iii) 医師数（推計値）

在支診・在支病・在医総管全体の医師数（全数推計）は、前回調査では1,965人、今回調査では1,957人であり、8人減少している。〔3 参照〕

(iv) 訪問診療患者数（推計値）

在支診・在支病・在医総管全体の1ヶ月間の訪問診療患者数は、前回調査では51,201人、今回調査では54,961人であり、3,760人増加している。【3参照】

(v) 在宅看取り患者数（推計値）

在支診・在支病・在医総管全体の1年間の在宅看取り患者数は、前回調査では8,174人、今回調査では8,781人であり、606人増加している。【3参照】

1-1 二次保健医療圏別の概況

<在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

二次 保健医療圏	人口	医療機関数		医師数（常勤換算）			訪問診療患者数（1か月間）			在宅看取り患者数（1年間）			回収数	回収率
		医療 機関数	圏域内 人口比率 (対10万人)	医師数	医師数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)	訪問診療 患者数	訪問診療 患者数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)	看取り 患者数	看取り 患者数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)		
福岡・糸島	1,712,315	423	24.7	620	636	37.2	21,874	22,371	1306.5	2,790	2,859	167.0	412	97.4%
粕屋	294,121	50	17.0	70	71	24.0	1,167	1,187	403.5	192	194	66.0	49	98.0%
宗像	166,070	32	19.3	46	46	27.9	1,531	1,531	921.9	228	228	137.3	32	100.0%
筑紫	442,832	73	16.5	119	121	27.3	3,675	3,799	857.9	623	652	147.3	71	97.3%
朝倉	82,591	36	43.6	56	56	67.3	728	728	881.5	97	97	117.4	36	100.0%
久留米	448,011	158	35.3	204	210	46.9	4,311	4,474	998.7	923	962	214.6	153	96.8%
八女・筑後	127,819	45	35.2	76	77	60.0	849	852	666.6	243	243	190.3	44	97.8%
有明	200,515	72	35.9	104	104	51.9	1,661	1,661	828.4	280	280	139.6	72	100.0%
飯塚	170,999	43	25.1	66	68	39.7	1,959	1,972	1153.5	423	425	248.6	41	95.3%
直方・鞍手	102,594	34	33.1	40	41	39.8	1,308	1,336	1302.7	249	256	250.0	33	97.1%
田川	114,953	33	28.7	44	44	37.9	1,296	1,296	1127.4	72	72	62.6	33	100.0%
北九州	1,043,210	329	31.5	413	430	41.2	12,153	12,666	1214.1	2,110	2,197	210.6	312	94.8%
京築	180,927	35	19.3	55	55	30.2	1,087	1,087	600.8	314	314	173.6	35	100.0%
福岡県	5,086,957	1,363	26.8	1,911	1,957	38.5	53,599	54,961	1080.4	8,544	8,781	172.6	1,323	97.1%

※1) 「人口」は、「住民基本台帳（R6.1.1現在）」によるものです。

※2) 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている施設数を指します。（R6.7 現在）

※3) 「全数推計」は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

※4) 「圏域内人口比率」は、全数推計値の、対10万人を示したものです。

※5) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

1-2 二次保健医療圏別の概況

< 在宅療養支援診療所 >

二次 保健医療圏	人口	医療機関数		医師数（常勤換算）			訪問診療患者数（1か月間）			在宅看取り患者数（1年間）			回収数	回収率
		医療 機関数	圏内 人口比率 (対10万人)	医師数	医師数 (全数推計)	圏内 人口比率 (対10万人)	訪問診療 患者数	訪問診療 患者数 (全数推計)	圏内 人口比率 (対10万人)	看取り 患者数	看取り 患者数 (全数推計)	圏内 人口比率 (対10万人)		
福岡・糸島	1,712,315	257	15.0	411	422	24.7	19,246	19,633	1146.6	2,469	2,516	146.9	249	96.9%
粕屋	294,121	29	9.9	37	38	12.8	768	788	267.8	73	75	25.5	28	96.6%
宗像	166,070	18	10.8	29	29	17.4	1,317	1,317	793.0	218	218	131.3	18	100.0%
筑紫	442,832	43	9.7	66	68	15.3	2,720	2,843	642.0	432	461	104.2	42	97.7%
朝倉	82,591	30	36.3	43	43	51.5	632	632	765.2	96	96	116.2	30	100.0%
久留米	448,011	84	18.7	108	111	24.7	3,565	3,703	826.5	816	852	190.2	82	97.6%
八女・筑後	127,819	28	21.9	41	41	31.7	385	385	301.2	85	85	66.5	28	100.0%
有明	200,515	39	19.4	56	56	27.7	1,189	1,189	593.0	218	218	108.7	39	100.0%
飯塚	170,999	23	13.5	36	36	20.8	838	838	490.1	200	200	117.0	23	100.0%
直方・鞍手	102,594	16	15.6	21	22	21.7	763	791	771.5	170	177	173.0	15	93.8%
田川	114,953	19	16.5	22	22	19.4	930	930	809.0	53	53	46.1	19	100.0%
北九州	1,043,210	193	18.5	244	255	24.5	10,212	10,683	1024.1	1817	1,897	181.8	184	95.3%
京築	180,927	21	11.6	32	32	17.4	811	811	448.2	252	252	139.3	21	100.0%
福岡県	5,086,957	800	15.7	1,143	1,173	23.1	43,376	44,543	875.6	6,899	7,101	139.6	778	97.3%

※1) 「人口」は、「住民基本台帳（R6.1.1現在）」によるものです。

※2) 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている施設数を指します。(R6.7 現在)

※3) 「全数推計」は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

※4) 「圏内人口比率」は、全数推計値の、対10万人を示したものです。

※5) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

1-3 二次保健医療圏別の概況

<在宅療養支援病院>

二次 保健医療圏	人口	医療機関数		医師数（常勤換算）			訪問診療患者数（1か月間）			在宅看取り患者数（1年間）			回収数	回収率
		医療 機関数	圏域内 人口比率 (対10万人)	医師数	医師数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)	訪問診療 患者数	訪問診療 患者数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)	看取り 患者数	看取り 患者数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)		
福岡・糸島	1,712,315	38	2.2	111	114	6.7	1,968	2,069	120.9	277	299	17.4	37	97.4%
粕屋	294,121	8	2.7	25	25	8.6	324	324	110.2	113	113	38.4	8	100.0%
宗像	166,070	4	2.4	10	10	6.0	186	186	112.0	8	8	4.8	4	100.0%
筑紫	442,832	10	2.3	38	38	8.6	941	941	212.5	191	191	43.1	10	100.0%
朝倉	82,591	2	2.4	9	9	10.8	85	85	102.9	1	1	1.2	2	100.0%
久留米	448,011	15	3.3	40	41	9.2	367	379	84.7	66	67	15.0	14	93.3%
八女・筑後	127,819	3	2.3	23	23	17.6	406	406	317.6	153	153	119.7	3	100.0%
有明	200,515	6	3.0	20	20	9.8	289	289	144.1	46	46	22.9	6	100.0%
飯塚	170,999	4	2.3	20	20	11.6	1,035	1,035	605.3	197	197	115.2	4	100.0%
直方・鞍手	102,594	3	2.9	7	7	6.3	322	322	313.9	23	23	22.4	3	100.0%
田川	114,953	4	3.5	14	14	12.3	120	120	104.4	7	7	6.1	4	100.0%
北九州	1,043,210	25	2.4	96	96	9.2	1,367	1,367	131.0	200	200	19.2	25	100.0%
京築	180,927	5	2.8	15	15	8.4	161	161	89.0	54	54	29.8	5	100.0%
福岡県	5,086,957	127	2.5	426	432	8.5	7,571	7,685	151.1	1,336	1,359	26.7	125	98.4%

※1) 「人口」は、「住民基本台帳（R6.1.1現在）」によるものです。

※2) 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている施設数を指します。（R6.7 現在）

※3) 「全数推計」は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

※4) 「圏域内人口比率」は、全数推計値の、対10万人を示したものです。

※5) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

1-4 二次保健医療圏別の概況

<在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

二次 保健医療圏	人口	医療機関数		医師数（常勤換算）			訪問診療患者数（1か月間）			在宅看取り患者数（1年間）			回収数	回収率
		医療 機関数	圏域内 人口比率 (対10万人)	医師数	医師数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)	訪問診療 患者数	訪問診療 患者数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)	看取り 患者数	看取り 患者数 (全数推計)	圏域内 人口比率 (対10万人)		
福岡・糸島	1,712,315	128	7.5	98	100	5.8	660	669	39.1	44	45	2.6	126	98.4%
粕屋	294,121	13	4.4	8	8	2.5	75	75	25.5	6	6	2.0	13	100.0%
宗像	166,070	10	6.0	8	8	4.5	28	28	16.9	2	2	1.2	10	100.0%
筑紫	442,832	20	4.5	14	15	3.4	14	15	3.3	0	0	0.0	19	95.0%
朝倉	82,591	4	4.8	4	4	5.1	11	11	13.3	0	0	0.0	4	100.0%
久留米	448,011	59	13.2	56	58	13.0	379	392	87.5	41	42	9.5	57	96.6%
八女・筑後	127,819	14	11.0	13	14	10.7	58	61	47.8	5	5	4.1	13	92.9%
有明	200,515	27	13.5	29	29	14.5	183	183	91.3	16	16	8.0	27	100.0%
飯塚	170,999	16	9.4	11	13	7.3	86	99	58.1	26	28	16.5	14	87.5%
直方・鞍手	102,594	15	14.6	12	12	11.7	223	223	217.4	56	56	54.6	15	100.0%
田川	114,953	10	8.7	7	7	6.3	246	246	214.0	12	12	10.4	10	100.0%
北九州	1,043,210	111	10.6	73	78	7.5	574	616	59.0	93	101	9.7	103	92.8%
京築	180,927	9	5.0	8	8	4.4	115	115	63.6	8	8	4.4	9	100.0%
福岡県	5,086,957	436	8.6	341	353	6.9	2,652	2,733	53.7	309	321	6.3	420	96.3%

※1) 「人口」は、「住民基本台帳 (R6.1.1現在)」によるものです。

※2) 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている施設数を指します。(R6.7 現在)

※3) 「全数推計」は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

※4) 「圏域内人口比率」は、全数推計値の、対10万人を示したものです。

※5) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

2 届出別の比較

<在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

	在宅診		在宅病		在医総管		全体数	
調査対象数	800 施設	58.7 %	127 施設	9.3 %	436 施設	32.0 %	1,363 施設	100.0 %
病床有	106 施設	13.3 %	127 施設	100.0 %	69 施設	15.8 %	302 施設	22.2 %
病床無	694 施設	86.8 %	0 施設	0.0 %	367 施設	84.2 %	1,061 施設	%
回答回収数	778 施設	97.3 %	125 施設	98.4 %	420 施設	96.3 %	1,323 施設	97.1 %
【在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設の状況】								
医療体制	778 施設中		125 施設中		420 施設中		1,323 施設中	
医師 1 人体制	446 施設	57.3 %	17 施設	13.6 %	205 施設	48.8 %	668 施設	50.5 %
医師複数体制	299 施設	38.4 %	101 施設	80.8 %	62 施設	14.8 %	462 施設	34.9 %
その他	33 施設	4.2 %	7 施設	5.6 %	153 施設	36.4 %	193 施設	14.6 %
医師数	778 施設で	1,143 人	125 施設で	426 人	420 施設で	341 人	1,323 施設で	1,910 人
医療機関 1 施設あたり	平均	1.5 人	平均	3.4 人	平均	0.8 人	平均	1.4 人
訪問診療患者数 (1ヶ月)	778 施設で	43,376 人	125 施設で	7,571 人	420 施設で	2,652 人	1,323 施設で	53,599 人
医療機関 1 施設あたり	平均	55.8 人	平均	60.6 人	平均	6.3 人	平均	40.5 人
医師 1 人あたり	平均	37.9 人	平均	17.8 人	平均	7.8 人	平均	28.1 人
在宅看取り患者数 (1年間)	778 施設で	6,899 人	125 施設で	1,336 人	420 施設で	309 人	1,323 施設で	8,544 人
医療機関 1 施設あたり	平均	8.9 人	平均	10.7 人	平均	0.7 人	平均	6.5 人
医師 1 人あたり	平均	6.0 人	平均	3.1 人	平均	0.9 人	平均	4.5 人

※「医療体制」は、医師数（常勤換算）が1人の医療機関を「医師1人体制」、1人より多い医療機関を「医師複数体制」、1人未満の医療機関を「その他」とした。

※「医師数」は常勤換算数を使用しているため、端数処理の関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。

※「在医総管」は、県内の在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設のうち、在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院の届出を行っていない施設

3 前年度調査との比較

<在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

	令和 6年		令和 7年		増減
調査対象数	1,362 施設	100.0 %	1,363 施設	100.0 %	1 施設 増
在宅療養支援診療所	779 施設	57.2 %	800 施設	58.7 %	21 施設 増
機能強化型【単独型】（在支診1）	16 施設	1.2 %	16 施設	1.2 %	0 施設 増
機能強化型【連携型】（在支診2）	123 施設	9.0 %	134 施設	9.8 %	11 施設 増
在宅療養支援病院	125 施設	9.2 %	127 施設	9.3 %	2 施設 増
機能強化型【単独型】（在支病1）	14 施設	1.0 %	14 施設	1.0 %	0 施設 増
機能強化型【連携型】（在支病2）	20 施設	1.5 %	25 施設	1.8 %	5 施設 増
在宅時医学総合管理料及び 施設入居時等医学総合管理料届出施設（※3）	458 施設	33.6 %	436 施設	32.0 %	22 施設 減
病床の有無					
有床	311 施設	22.8 %	302 施設	22.2 %	9 施設 減
無床	1051 施設	77.2 %	1,061 施設	77.8 %	10 施設 増
回答回収数（率）	1,316 施設	96.6 %	1,323 施設	97.1 %	7 施設 増
医療体制	1,316 施設中		1,323 施設中		増減
医師1人体制	684 施設	52.0 %	668 施設	50.5 %	16 施設 減
医師複数体制	473 施設	35.9 %	462 施設	34.9 %	11 施設 減
その他	159 施設	12.1 %	193 施設	14.6 %	34 施設 増
医師数（推計値）	1,362 施設で	1,965 人	1,363 施設で	1,957 人	8 人 減
医療機関1施設あたり	平均	1.4 人	平均	1.4 人	0.0 人 増
訪問診療患者（1ヶ月）（推計値）	1,362 施設で	51,201 人	1,363 施設で	54,961 人	3,760 人 増
医療機関1施設あたり	平均	34.2 人	平均	40.3 人	6.1 人 増
医師1人あたり	平均	24.1 人	平均	28.1 人	4.0 人 増
在宅看取り患者数（1年間）（推計値）	1,362 施設で	8,174 人	1,363 施設で	8,781 人	606 人 増
医療機関1施設あたり	平均	6.2 人	平均	6.4 人	0.2 人 増
医師1人あたり	平均	4.4 人	平均	4.5 人	0.1 人 増

※1）「医療体制」は、医師数（常勤換算）が1人の医療機関を「医師1人体制」、1人より多い医療機関を「医師複数体制」、1人未満の医療機関を「その他」とした。

※2）「医師数」は常勤換算数を使用しているため、端数処理の関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。

※3）県内の在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設のうち、在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院の届出を行っていない施設

4-1 現行保健医療計画策定時との比較（二次保健医療圏別の概況）65歳以上人口と面積に対する医療機関数

<在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

二次 保健医療圏	65歳以上人口			面積 (k㎡)		医療機関数								
						医療機関数			医療機関数 (65歳以上人口1万人あたり)			医療機関数 (可住地面積100k㎡あたり)		
	計画策定時 (R5)	R7	増減	計画策定時 (R5)	R7	計画策定時 (R5)	R7	増減	計画策定時 (R5)	R7	増減	計画策定時 (R5)	R7	増減
福岡・糸島	382,315	390,671	8356	350.21	350.22	401	423	22	10.5	10.8	0.3	114.5	120.8	6.3
粕屋	71,386	72,500	1114	111.03	111.03	50	50	0	7.0	6.9	-0.1	45.0	45.0	0.0
宗像	48,287	48,742	455	108.45	108.45	32	32	0	6.6	6.6	0.0	29.5	29.5	0.0
筑紫	108,734	110,910	2176	113.32	113.32	69	73	4	6.3	6.6	0.3	60.9	64.4	3.5
朝倉	28,162	28,104	-58	164.99	164.99	37	36	-1	13.1	12.8	-0.3	22.4	21.8	-0.6
久留米	131,229	131,863	634	371.29	371.29	160	158	-2	12.2	12.0	-0.2	43.1	42.6	-0.5
八女・筑後	41,523	41,470	-53	233.51	233.51	45	45	0	10.8	10.9	0.1	19.3	19.3	0.0
有明	76,287	75,299	-988	225.42	225.42	73	72	-1	9.6	9.6	0.0	32.4	31.9	-0.5
飯塚	59,367	58,860	-507	176.83	176.83	40	43	3	6.7	7.3	0.6	22.6	24.3	1.7
直方・鞍手	36,991	36,647	-344	130.75	130.75	35	34	-1	9.5	9.3	-0.2	26.8	26.0	-0.8
田川	44,196	43,347	-849	143.61	143.61	28	33	5	6.3	7.6	1.3	19.5	23.0	3.5
北九州	336,257	333,353	-2904	371.98	372.75	323	329	6	9.6	9.9	0.3	86.8	88.3	1.5
京築	59,271	59,195	-76	262.34	262.35	36	35	-1	6.1	5.9	-0.2	13.7	13.3	-0.4
福岡県	1,424,005	1,430,961	6,956	2,763.73	2,764.52	1,329	1,363	34	9.3	9.5	0.2	48.1	49.3	1.2

※1) 「医療機関数」は、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出施設数です（R6.7現在、九州厚生局への届出数）。

※2) 「人口」は、「住民基本台帳（H29.1.1現在）」「住民基本台帳（R6.1.1現在）」によるものです。

※3) 「面積」は「統計でみる市区町村のすがた2017」「統計でみる市区町村のすがた2024」によるものです。

※4) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

※5) 全数推計は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

4-2 現行保健医療計画策定時との比較（二次保健医療圏別の概況）65歳以上人口に対する患者数

<在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

二次 保健医療圏	医師数						訪問診療患者数						看取り患者数					
	医師数（推計値）			医師数 （65歳以上人口1万人対）			訪問診療患者数（推計値）			訪問診療患者数 （65歳以上人口1万人対）			看取り患者数（推計値）			看取り患者数 （65歳以上人口1万人対）		
	計画策定時 （R5）	R7	増減	計画策定時 （R5）	R7	増減	計画策定時 （R5）	R7	増減	計画策定時 （R5）	R7	増減	計画策定時 （R5）	R7	増減	計画策定時 （R5）	R7	増減
福岡・糸島	595	636	41	15.6	16.3	0.7	18,145	22,371	4,227	475	573	98	2,489	2,859	370	65	73	8
粕屋	70	71	0	9.8	9.7	-0.1	1,170	1,187	17	164	164	0	256	194	-62	36	27	-9
宗像	43	46	3	8.9	9.5	0.6	1,421	1,531	110	294	314	20	272	228	-44	56	47	-10
筑紫	121	121	-1	11.2	10.9	-0.3	2,799	3,799	1000	257	343	85	425	652	228	39	59	20
朝倉	49	56	6	17.5	19.8	2.3	571	728	157	203	259	56	79	97	18	28	35	6
久留米	198	210	12	15.1	15.9	0.8	3,697	4,474	777	282	339	58	939	962	22	72	73	1
八女・筑後	68	77	9	16.4	18.5	2.1	805	852	47	194	206	12	321	243	-78	77	59	-19
有明	107	104	-3	14.0	13.8	-0.2	1,621	1,661	40	212	221	8	327	280	-47	43	37	-6
飯塚	68	68	0	11.5	11.5	0.0	1,808	1,972	165	305	335	31	486	425	-60	82	72	-10
直方・鞍手	43	41	-2	11.6	11.1	-0.5	1,360	1,336	-24	368	365	-3	191	256	66	52	70	18
田川	35	44	9	7.9	10.1	2.2	941	1,296	355	213	299	86	76	72	-4	17	17	-1
北九州	438	430	-8	13.0	12.9	-0.1	10,274	12,666	2,392	306	380	75	2,088	2,197	110	62	66	4
京築	52	55	3	8.8	9.2	0.4	810	1,087	277	137	184	47	336	314	-22	57	53	-4
福岡県	1,888	1,957	69	13.3	13.7	0.4	45,422	54,961	9,539	319	384	65	8,284	8,781	496	58	61	3

※1）「医療機関数」は、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出施設数です（R6.7現在、九州厚生局への届出数）。

※2）「人口」は、「住民基本台帳（H29.1.1現在）」「住民基本台帳（R6.1.1現在）」によるものです。

※3）「面積」は「統計でみる市区町村のすがた2017」「統計でみる市区町村のすがた2024」によるものです。

※4）「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

※5）全数推計は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

5 令和7年度 設問など集計結果（実数）

単位：施設

医療機関数・回収数・回収率	在医総管	在支診	在支病	合計
医療機関数	436	800	127	1,363
回収数	420	778	125	1,323
回収率	96.3%	97.3%	98.4%	97.1%

単位：施設

医療機関数（病床の有無別）	在医総管	在支診	在支病	合計
有床	69	106	127	302
無床	367	694	0	1,061

単位：施設

主たる診療科別 医療機関数（上位5）	在医総管	在支診	在支病	合計
01 内科	211	622	102	935
10 外科	37	105	24	166
06 消化器科	35	98	18	151
08 循環器科	37	84	19	140
11 整形外科	23	37	35	95

単位：人

医師数		在医総管	在支診	在支病	合計
医師数（常勤換算値）		341	1,143	426	1,910
年齢別医師数（実人数）	29歳以下	1	21	5	27
	30～39歳	26	254	85	365
	40～49歳	56	375	126	557
	50～59歳	83	356	133	572
	60～69歳	120	317	129	566
	70歳以上	99	267	64	430

単位：人

訪問診療患者数（R7年7月の1か月間）		在医総管	在支診	在支病	合計
訪問診療の算定を行った患者数		2,652	43,376	7,571	53,599
訪問診療料（Ⅰ）	訪問診療料1	2,338	41,178	6,981	50,497
	訪問診療料2	167	1,062	263	1,492
訪問診療料（Ⅱ）		147	1,136	327	1,610

単位：施設

19歳以下の訪問診療実施医療機関数		在医総管	在支診	在支病	合計
医療機関数		5	58	3	66

単位：人

19歳以下の訪問診療患者数（R7年7月の1か月間）		在医総管	在支診	在支病	合計
訪問診療の算定を行った19歳以下の患者数		46	592	25	663
年齢別患者数	0歳～4歳	13	128	5	146
	5歳～9歳	14	147	10	171
	10歳～14歳	11	140	5	156
	15歳～19歳	8	177	5	190

単位：人

訪問診療を実施している患者の居所		在医総管	在支診	在支病	合計
自宅		714	12,588	1,706	15,008
高齢者向け住居等		1,811	29,712	5,701	37,224
特別養護老人ホーム		127	1,076	164	1,367

在宅看取り患者数（R6年.4月～R7年.3月末までの1年間）		在医総管	在支診	在支病	合計
在宅看取り患者数(人)		309	6,899	1,336	8,544
うち、在宅ターミナルケア加算の算定件数（件）		151	5,718	849	6,718

単位：人

在宅看取り患者を看取った場所		在医総管	在支診	在支病	合計
自宅		48	2,895	594	3,537
高齢者向け住居等		134	3,207	593	3,934
介護保険施設		127	797	149	1,073

※「在医総管」は、県内の在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設のうち、在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院の届出を行っていない施設

5-2 ICTツールの活用

単位：施設

ICTツールの活用有無 (N=1123)	在医総管	在支診	在支病	合計
有	29	198	34	261
無	233	545	84	862
活用率	11.1%	26.6%	28.8%	23.2%

単位：施設

二次医療圏別の活用有無 (N=1123)	有	無	合計	活用率
福岡・糸島	71	269	340	20.9%
粕屋	10	29	39	25.6%
宗像	3	26	29	10.3%
筑紫	12	52	64	18.8%
朝倉	3	31	34	8.8%
久留米	38	95	133	28.6%
八女・筑後	3	36	39	7.7%
有明	22	40	62	35.5%
飯塚	5	30	35	14.3%
直方・鞍手	4	22	26	15.4%
田川	5	25	30	16.7%
北九州	77	182	259	29.7%
京築	8	25	33	24.2%
合計	261	862	1123	23.2%

単位：施設

活用しているICTツールの名称 (N=261 複数回答)	施設数	ICT活用有り医療機関のうち割合
とびうめネット (多職種連携システム)	101	39%
メディカルケアステーション (MCS)	75	29%
その他のICTツール (施設数10未満)	モバカルネット、カナミック、LINE (LINEWORKS含む)、カイボケ、ちどりネット 等	

5-2 急変時（看取り搬送も含む）の搬送

令和6年度1年間の急変時（看取り搬送も含む）の搬送件数

単位：人

全体数/うち入院/入院率							
10,202				8,498		83%	
救急車/うち入院/入院率				救急車以外/うち入院数/入院率			
7,062		6,310		3,140		2,188	
89%				70%			
自宅/うち入院		自宅以外/うち入院		自宅/うち入院		自宅以外/うち入院	
入院率		入院率		入院率		入院率	
2,807		2,516		4,255		3,794	
90%		89%		78%		64%	
65歳以上	65歳未満	65歳以上	65歳未満	65歳以上	65歳未満	65歳以上	65歳未満
うち入院	うち入院	うち入院	うち入院	うち入院	うち入院	うち入院	うち入院
入院率	入院率	入院率	入院率	入院率	入院率	入院率	入院率
2,473	334	4,088	167	1,000	216	1,846	78
2,213	303	3,645	149	768	183	1,168	69
89%	91%	89%	89%	77%	85%	63%	88%

施設種別毎

単位：人

急変時の搬送について		在医総管	在支診	在支病	合計	
救急車	自宅	65歳以上	93	1977	403	2473
		うち入院	(85)	(1759)	(369)	(2213)
		65歳未満	1	293	40	334
	自宅以外	うち入院	(1)	(264)	(38)	(303)
		65歳以上	225	3228	635	4088
		うち入院	(194)	(2877)	(574)	(3645)
救急車以外	自宅	65歳未満	12	143	12	167
		うち入院	(11)	(128)	(10)	(149)
		65歳以上	30	611	359	1000
	自宅以外	うち入院	(18)	(429)	(321)	(768)
		65歳未満	1	122	93	216
		うち入院	(1)	(91)	(91)	(183)
		65歳以上	113	1191	542	1846
		うち入院	(72)	(743)	(353)	(1168)
65歳未満	10	48	20	78		
うち入院	(10)	(41)	(18)	(69)		

その他 在宅医療の課題1

単位：施設

在宅医療の課題（複数回答可）	在医総 管	rank	在支診 N=778	rank	在支病 N=125	rank	合計 N=1323	rank
A. 医師の確保	99	6	338	2	87	1	524	2
B. 看護師の確保	86	8	294	4	65	2	445	4
C. 在宅医療に関する専門的な知識を得るための研修等を受ける機会の確保	45	12	144	12	21	12	210	12
D. 在宅医療に関連する他職種への情報共有を目的とした研修等を受ける機会の確保	36	14	92	16	14	15	142	15
E. 在宅看取りを行う医療機関の確保に向けた研修を受ける機会の確保	27	16	90	17	13	17	130	17
F. 24時間対応体制を維持するための連携医療機関の確保	107	3	291	5	34	7	432	5
G. 緊急時の入院体制（後方支援ベッド）の確保	102	4	250	8	19	14	371	8
H. 夜間や医師不在時、患者の病状の急変時等における診療の支援を行う医療機関の確保	118	1	297	3	35	5	450	3
I. 人工呼吸器等の医療機器を使用している患者の搬送等、災害時等にも適切な医療を提供するための支援を行う医療機関の確保	16	21	76	18	11	18	103	20
J. 災害時における業務継続計画（BCP）の策定を支援する医療機関の確保	23	18	73	19	8	20	104	19
K. 病院や診療所との在宅療養患者に関する情報の共有	58	10	126	13	27	9	211	11
L. 連携する訪問看護ステーションの確保	45	12	114	14	14	15	173	14
M. 居宅介護サービス事業所との在宅療養患者に関する情報の共有	34	15	65	20	11	18	110	18
N. 口腔の管理を行う関係職種間での連携	11	24	39	25	4	24	54	25
O. リハビリテーションを行う関係職種間での連携	16	21	50	23	2	26	68	23
P. 栄養管理を行う関係職種間での連携	12	23	46	24	5	22	63	24
Q. 無菌製剤を扱うことが出来る保険薬局との連携の確保	3	26	22	26	5	22	30	26
R. 救急搬送時に係る、消防機関との連携	21	19	64	21	7	21	92	21
S. ICTの活用等による関係機関同士の連携体制の構築	19	20	95	15	27	9	141	16
T. 地域住民の在宅医療への理解の促進	25	17	156	11	20	13	201	13
U. 在宅看取りに対する本人・家族への理解の促進	58	10	238	9	30	8	326	9
V. 診療報酬の引き上げ	108	2	376	1	58	3	542	1
W. 患者の経済的負担の軽減	61	9	191	10	27	9	279	10
X. 小児の患者とその家族等への対応	11	24	57	22	3	25	71	22
Y. 独居高齢者の患者とその家族等への対応	101	5	274	6	39	4	414	6
Z. 認知症の患者とその家族等への対応	88	7	259	7	35	5	382	7

その他 在宅医療の課題2

在宅医療の課題（二次医療圏別） 上位5項目を網掛

単位：施設

	福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築
全体	412	49	32	71	36	153	44	72	41	33	33	312	35
A	176	19	16	32	15	60	16	23	19	8	20	105	15
B	146	17	10	24	8	60	18	24	17	9	15	88	9
C	59	5	4	8	4	25	6	13	7	7	8	62	2
D	40	2	4	5	4	16	2	6	4	5	4	46	4
E	38	4	1	7	6	13	3	3	5	6	4	37	3
F	128	19	10	30	13	45	16	21	14	13	14	97	12
G	116	11	5	22	9	36	11	18	9	9	14	103	8
H	129	11	7	31	18	53	16	21	13	8	13	109	21
I	38	4	1	3	2	7	4	5	5	2	2	28	2
J	36	3	3	5	3	10	2	5	3	4	2	23	5
K	68	8	4	8	4	28	4	14	6	6	5	52	4
L	54	5	2	4	1	30	3	11	1	2	7	47	6
M	34	4	3	3		17	5	9	4	2	2	23	4
N	18	3	1		1	8	1	2	2	1	2	14	1
O	19	4	2	2		5	1	4	2	1	2	23	3
P	17	3	1	2	1	7	1	3	3	3	2	18	2
Q	8	1		1	1	1		3	2	2	1	10	
R	23	3	3	4	5	9	2	3	2	2	4	27	5
S	44	7	5	2	6	15	5	7	5	5	3	32	5
T	63	10	7	8	8	23	4	8	8	3	7	44	8
U	92	13	7	17	11	37	9	18	9	6	11	84	12
V	151	24	15	25	18	64	18	29	15	13	13	136	21
W	82	9	9	16	9	33	9	20	10	7	5	65	5
X	22	3	2	2		7	2	3	5	4	2	17	2
Y	121	16	14	24	12	50	13	20	17	8	10	98	11
Z	122	14	10	20	11	48	11	15	15	6	9	91	10

在宅医療の課題（二次医療圏別）

単位：施設

	回答数 (全)	第1位 回答数	第2位 回答数	第3位 回答数	第4位 回答数	第5位 回答数
福岡・糸島	412	A 176	V 151	B 146	H 129	F 128
粕屋	49	V 24	A,F 19		B 17	Y 16
宗像	32	A 16	V 15	Y 14	B,F,Z 10	
筑紫	71	A 32	H 31	F 30	V 25	B,Y 24
朝倉	36	H,V 18		A 15	F 13	Y 12
久留米	153	V 64	A,B 60		H 53	Y 50
八女・筑後	44	B,V 18		A,H,F 16		
有明	72	V 29	B 24	A 23	F,H 21	
飯塚	41	A 19	B,Y 17		V,Z 15	
直方・鞍手	33	F,V 13		B,G 9		A,H,Y 8
田川	33	A 20	B 15	F,G 14		H,V 13
北九州	312	V 136	H 109	A 105	G 103	Y 98
京築	35	H,V 21		A 15	F,U 12	

(選択肢)

- A. 医師の確保
- B. 看護師の確保
- C. 在宅医療に関する専門的な知識を得るための研修等を受ける機会の確保
- D. 在宅医療に関連する他職種への情報共有を目的とした研修等を受ける機会の確保
- E. 在宅看取りを行う医療機関の確保に向けた研修を受ける機会の確保
- F. 24時間対応体制を維持するための連携医療機関の確保
- G. 緊急時の入院体制（後方支援ベッド）の確保
- H. 夜間や医師不在時、患者の病状の急変時等における診療の支援を行う医療機関の確保
- I. 人工呼吸器等の医療機器を使用している患者の搬送等、災害時等にも適切な医療を提供するための支援を行う医療機関の確保
- J. 災害時における業務継続計画（BCP）の策定を支援する医療機関の確保
- K. 病院や診療所との在宅療養患者に関する情報の共有
- L. 連携する訪問看護ステーションの確保
- M. 居宅介護サービス事業所との在宅療養患者に関する情報の共有
- N. 口腔の管理を行う関係職種間での連携
- O. リハビリテーションを行う関係職種間での連携
- P. 栄養管理を行う関係職種間での連携
- Q. 無菌製剤を扱うことが出来る保険薬局との連携の確保
- R. 救急搬送時に係る、消防機関との連携
- S. ICTの活用等による関係機関同士の連携体制の構築
- T. 地域住民の在宅医療への理解の促進
- U. 在宅看取りに対する本人・家族への理解の促進
- V. 診療報酬の引き上げ
- W. 患者の経済的負担の軽減
- X. 小児の患者とその家族等への対応
- Y. 独居高齢者の患者とその家族等への対応
- Z. 認知症の患者とその家族等への対応